



2025年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社 久世
代 表 者 代表取締役社長 久世 真也
(スタンダード市場 コード番号 2708)
問合せ先 取 締 役 井出 譲二
電 話 03-3987-0018

第2四半期（中間期）業績予想（連結）と実績値との差異に関するお知らせ

2025年5月15日に公表いたしました2026年3月期第2四半期（中間期）業績予想（連結）と本日公表の実績値に差異が生じましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）業績予想（連結）数値と実績値との差異

（2025年4月1日～2025年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
前回発表予想（A）	34,000	760	790	510	110円24銭
実績値（B）	36,139	986	1,066	710	153円56銭
増減額（B-A）	2,139	226	276	200	
増減率（%）	6.3	29.8	35.0	39.3	
（ご参考）前期第2四半期実績 (2025年3月期第2四半期)	33,434	736	871	896	193円73銭

2. 差異の生じた理由

2026年3月期第2四半期（中間期）業績（連結）につきましては、前期の物流キャパシティ拡充により首都圏を中心に展開を強化し、J F S A関連商品や自社P Bの販売強化を図ったことに加え、開設した新センターのコストが想定以上に抑制されたこと等から、計画を上回るペースで推移しました。その結果、売上高、利益とも、2025年5月15日に公表いたしました予想を上回りました。

3. 今後の見通し

当第2四半期連結累計期間の業績は堅調に推移しておりますが、第3四半期以降の業績につきましては、継続する物価上昇により個人消費が減退し、その結果、外食市場に影響を及ぼすリスクがあります。また、当社グループでは物流拠点の再整備を検討しており、さらに物流関連費用が益々増加傾向にあることなど今後の先行きに不確実な要素がございます。そうした要素を見極めるため、2026年3月期通期の業績予想につきましては、2025年5月15日に公表いたしました業績予想を据え置いております。

今後、業績予想の見通しが明らかになった時点で適時開示いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。